

### 編集後記

平成22年度に創設された人間科学部はついに完成年度を迎え、新学部創設と同時に発刊された人間科学論集は第4巻を発行することとなった。昨年度は日本心理学会第76回大会が開催され、通常とは異なる多忙な年度であったが、平成25年度はその経験を経て逞しくなった教員と学生が粛々と研究、教育および勉学にいそしむ1年となった。また、心理学科では昨年度に退職された乾吉佑教授の後任として、新たに臨床心理学を担当する国里愛彦講師をお迎えした。

本号は、吉田弘道教授、中沢仁准教授、高田夏子准教授のお力で完成を迎えることができた。また、波田野実習助手および榎本実習助手には事務手続きや管理をお願いした。本号に寄稿・投稿していただいた方々と編集に関わった方々にこの場をお借りして深く感謝申し上げる次第である。人間科学部心理学科第1期生の巣立ちに言い知れぬ感慨を深くしつつ、今後も人間科学論集心理学篇が心理学の研究・教育の発展に貢献すべく刊行が続くことを願い掲筆する。

(心理学篇編集主幹 石金浩史)